

ファンヴィーノ ワイン・Sake サーバー 4 本用 取扱説明書／保証書

funVino®
ファンヴィーノ



このたびはファンヴィーノ ワイン・Sake サーバーをお買い上げいただき、ありがとうございました。
ご使用になる前に、正しく安全にお使いいただくため、この取扱説明書を必ずお読みください。
そのあと大切に保管し、必要な時にお読みください。
保証書は、この取扱説明書の裏表紙についていますので、お買い上げ販売店の記入をお受けください。

この製品は日本国内用に設計されていますので、日本国外では使用できません。
FOR USE IN JAPAN ONLY

本書に記載の内容は、予告なく仕様の変更、改廃を行なう場合があります。

安全上のご注意（必ずお読みください）

※ご使用前にこの「安全上のご注意」をよくお読みいただき、充分ご理解の上正しくご使用ください。
 ※ここに示した注意事項は、ファンヴィーノ ワイン・Sake サーバー4 本用を安全にお使いいただく上で、危害や損害を未然に防止するためのものです。安全に関する重要な内容ですので必ず守ってください。
 ※お読みになった後は、次にお使いになる場合にすぐに見られる所へ大切に保管してください。



警告

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が重傷を負うまたは死亡する可能性が想定される内容。



注意

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性及び、物的損害の発生が想定される内容。

表示の例



禁止事項

このマークがある行為は禁止事項です。表記のある禁止事項は必ず守ってください。



必ずして欲しい行為

安全に運転するために「必ずして欲しい行為」を表しています。



コンセント

このマークがある作業をする場合は、必ず電源プラグからコンセントを引き抜いてください。



アース取り付けマーク

設置時には必ずアースリード線で接地（アース）してください。



警告

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が重傷を負う、または死亡する可能性が想定される内容。

安全に
運転する為
にお守り下さい。



改造は絶対しない。

また、修理技術者以外の人が分解したり修理をしない。
火災・感電・けがの原因になります。また異常作動により機能不良の原因になります。



異常時（こげ・臭い等）は、運転を一時中止して電源プラグを抜き、お問い合わせください。
異常のまま運転を続けると、故障・感電・火災の原因となります。



水気や湿気の多い場所に設置する場合は必ずアースリード線をしてください。
故障や漏電のとき、感電する恐れがあります。



ガス漏れがあった場合はサーバーやコンセントに手を触れず、窓を開けてよく換気する。
引火爆発し、火災や、やけどの原因になります。

安全上のご注意（必ずお読みください）



警告

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が重傷を負う、または死亡する可能性が想定される内容。

安全に
運転する為に
お守り下さい。



火気を近づけないでください

火気を近づけたり、火気の近い所への設置はおやめください。火のついたろうそく・タバコ・蚊取り線香・熱いやかんなどを置かないでください。火災や変形の原因になります。



可燃スプレーはサーバーの近くで使用しないでください。

引火、やけどの危険があります。



ベンジン、接着剤、シンナー、工業用アルコール、LP ガスなど引火しやすいものは入れないでください。

爆発する危険があります。



上に重量物や水の入った容器を置かないでください。

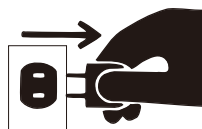
扉の開閉により落ちるとけがの原因となります。又こぼれた水等で電気絶縁が悪くなり、漏電や火災の原因となります。



水をかけたり、水のかかる場所では使用しないでください。

電気部品に水がかかるとショート、感電の原因となります。

コンセント・
電源の
扱いについて



交流 100V 専用コンセントを使用してください。

それ以外のものを使うと火災、感電の原因となります。



コンセントは専用の 15A 以上のものを単独で使ってください。

他の器具と併用したタコ足配線は、本体装置に異常が発生し発火することがあります。



電源プラグはほこりを取り、コンセントは根元までしっかり差し込んでください。

電源プラグのほこりは発熱、発火の原因となります。



電源コードはサーバー等で押しつけたり傷つけないでください。

プラグの変形や傷は発熱、発火の原因となります。踏みつけたり加工したりすると、漏電、感電や発火の原因となります。



電源コードやプラグが傷んでいたり、コンセントの差し込みがゆるい場合は使用しないでください。

感電、ショート、発火の原因となります。

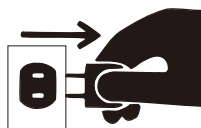
安全上のご注意（必ずお読みください）



注 意

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性及び物的損害の発生が想定される内容。

コンセント・ 電源の 扱いについて



延長コードは使用しないでください。
感電、ショート、発火の原因となります。



電源プラグの抜き差しは、必ず電源プラグを持って行なってください。
コードを引っ張ると感電、ショートして発火することがあります。



長期間使用しないときは、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。
絶縁劣化などにより感電や漏電、火災の原因になることがあります。



電源プラグを抜いた時は、すぐに差し込まない
電源プラグを抜いた時やブレーカーが切れた時は、5～10分程度待ってから差し込んでください。すぐに差し込むとコントローラーや駆動機器に負担がかかり故障の原因となります。



電源コードが損傷している場合はコード交換を弊社まで申し付けください。



背面側放熱板、下部の圧縮機に手を触れないでください。
やけどの恐れがあります。



アースリードは、背面の左下の放熱板内にあります。



アース線について



次の場所で使う時は、必ずアースおよび漏電しゃ断器を取り付けてください。

- 地下室など湿気の多い所
- 土間やコンクリートの床など湿気の多い所
- 洗い場など、水がかかりやすい所

サーバーの ご使用について



床が丈夫で水平な所に据え付けてください。
不安定な所で据え付けると、転倒してけがをする原因になります。



ガラス扉に衝撃を与えない
ワインボトル等をぶつけて衝撃を与えると割れるおそれがあります。特にボトルの出し入れには十分ご注意ください。



サーバーの使用上のミス又は故障により、ワイン等その他の飲料の変質が生じても保障致しませんので、運転状態や庫内温度には充分ご注意ください。

据え付け（設置場所についてのご注意）



注 意

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、
人が傷害を負う可能性及び物的損害の発生が想定される内容。

設置する場所の ご注意

不安定な床への設置は振動や騒音の原因となり、
扉を開いた時にボトルが転がり落ちる危険性があります。

- 水平設置するために調整が必要なときはサーバーの前後左右の調整脚で行ってください。
- じゅうたん、畳、塩化ビニール製の床材などの上に設置するときは下に厚板などの固いものを敷いてください。
- サーバーを設置する理想的な室内環境の温度は 10℃～30℃です。
- 直接日光が当たる場所や暖房器具のそばに置かないでください。
- 放熱の可能性がある器具（トースター、電子レンジ等）をサーバーの上に置かないでください。
- 設置場所を変更する際は 45°以上サーバーが傾かないように気をつけて、必ず二人以上で運んでください。尚、傾ける時は扉が上を向くようにしてください。
- 高圧ガス保安法によりガスボンベの固定は義務づけられています。ガスボンベの設置は、水平な場所に架台等でしっかりと固定してください。



設置後 1 時間おいてから通電してください。

サーバー到着後は冷媒を落ち着かせるため、設置後 1 時間程度時間をあけてから通電してください。

電源プラグを抜いたときはすぐに差し込まず、5 分程度待ってください。

ご家庭の電源ヒューズやブレーカーが作動したときも同様に、5 分程度待ってから電源を入れ直してください。



窒素ガスホースの長さにご注意ください。

窒素ガスホース（短いホース）が液面に触れないようにご注意ください。
故障の原因となります。

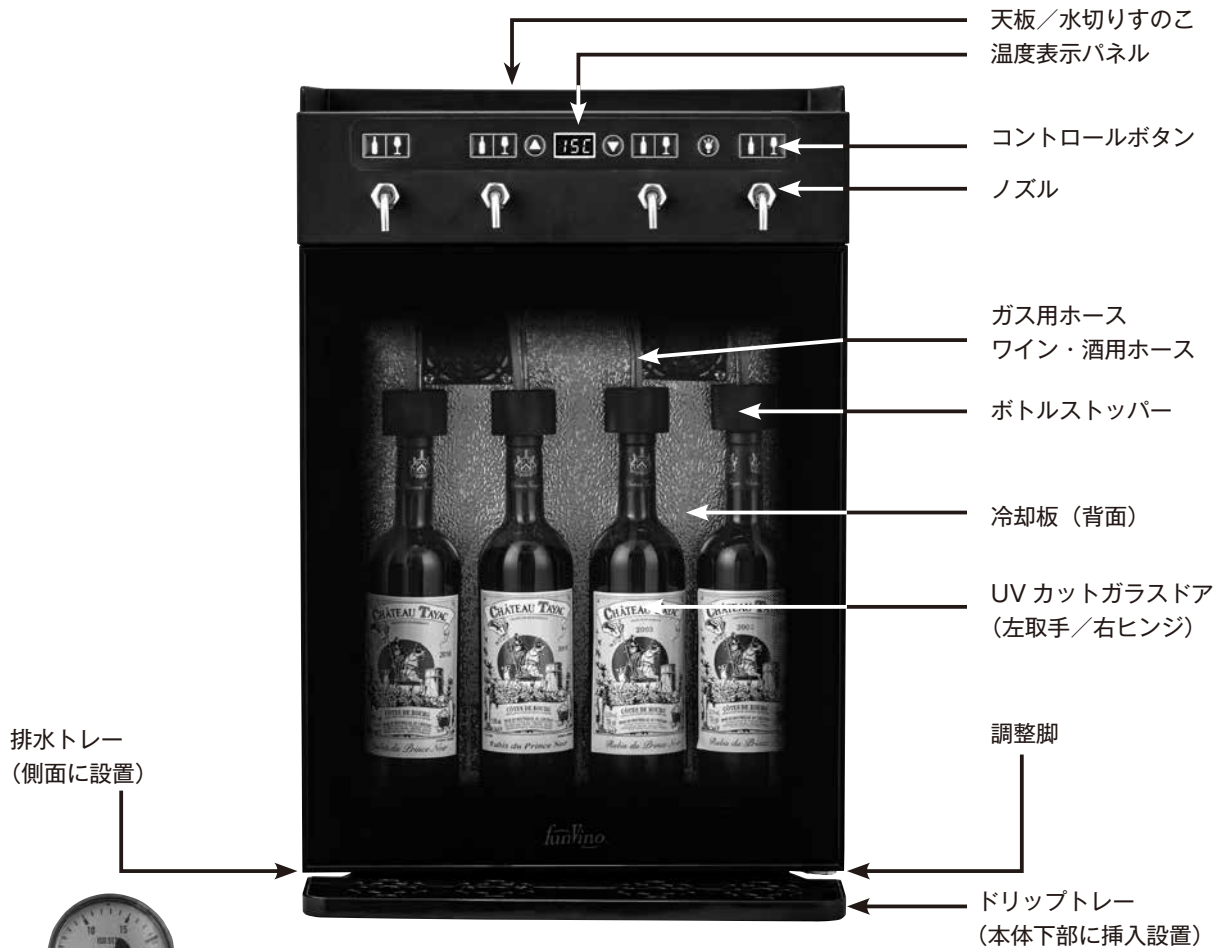
窒素ガスホース（短いホース）が長すぎる場合には、ストッパーの上部からゆっくりと引き上げ、調整してください。詳しくは、P11 をご確認ください。



各部の名称

この度はファンヴィーノ ワイン・Sake サーバー 4 本用をお選びいただきありがとうございます。

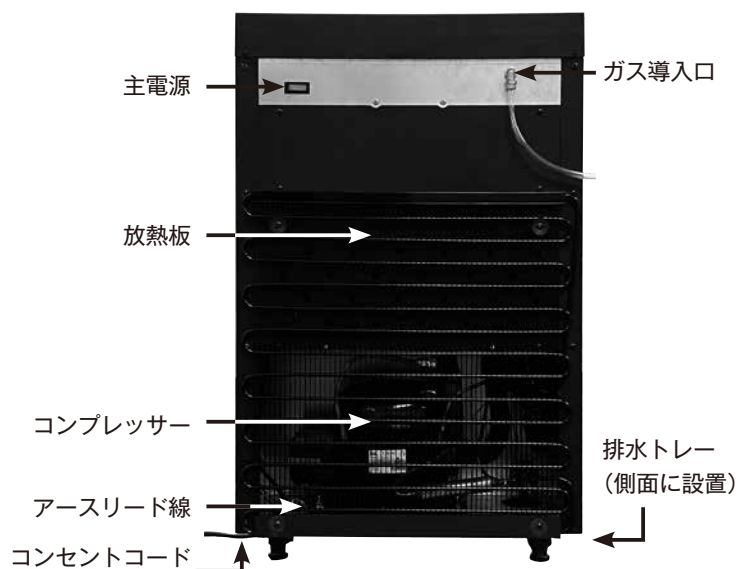
ファンヴィーノ ワイン・Sake サーバー 4 本用は抜栓したワイン等の酸化を抑えながら、サービスに適した温度で保管し、決まった量をボタン一押しで注ぐことでグラスサービスを画期的に向上させるサーバーです。



圧力調整器
（納品時にお渡し）



①ガスコネクター 2 台設置用（別売）
※ 2 台併設の場合、②ガスコネクター 2 台設置用
をご購入頂くとガスボンベ 1 本で 2 台のサーバー
を使用することができます。



ファンヴィーノ ワイン・Sake サーバー 4 本用に同封しているもの

- ☐ 取扱説明書（本書）
- ☐ ガス用ホース
- ☐ ノズル 4 本
- ☐ ソケットエルボ
- ☐ 排水トレイ
- ☐ ドリップトレイ
- ☐ ノズルクリーニングブラシ

お使いになる前に

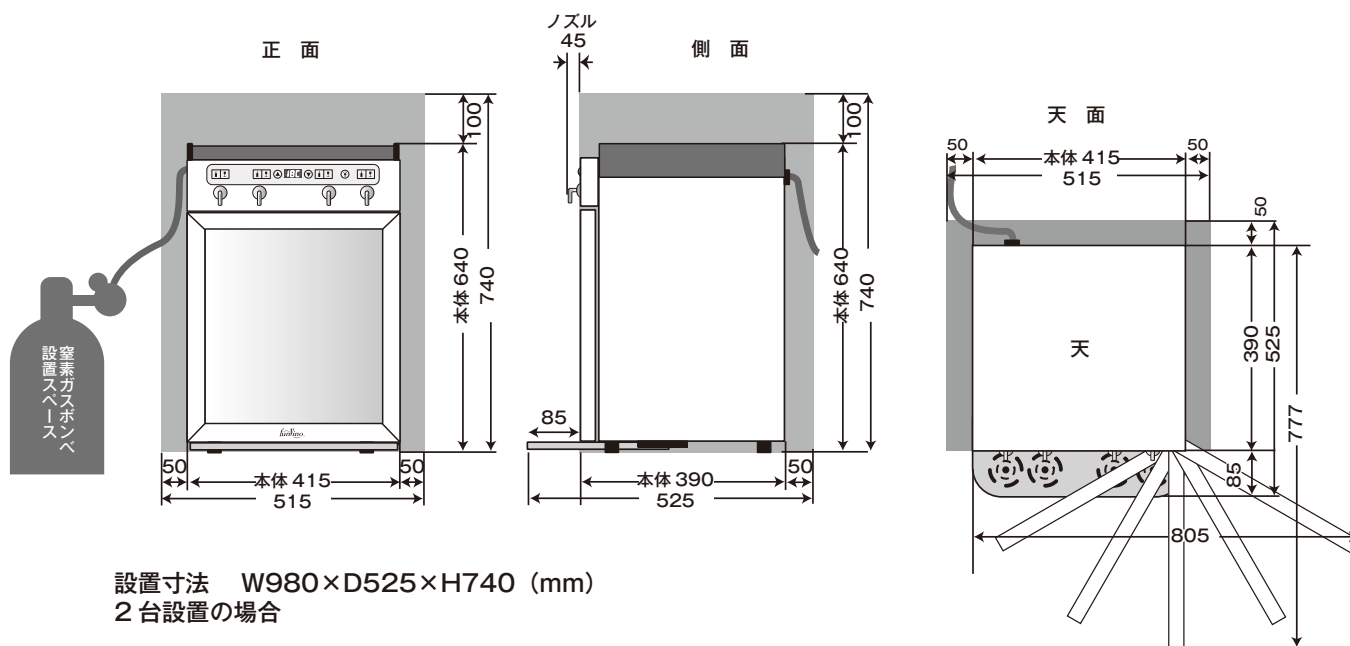


サーバー到着後直ぐに損傷が見受けられないか確認して、
何らかの損傷が見受けられる場合は、弊社まで速やかに連絡してください。

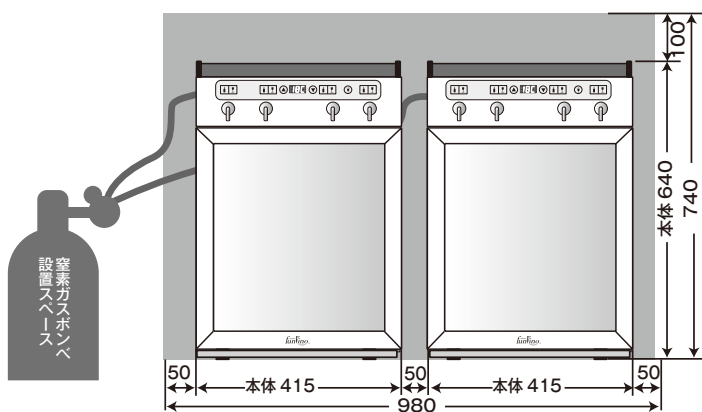


冷却装置が落ち着くまで、設置後1時間電源を入れないでください。

設置寸法 W515×D525×H740 (mm) ■ 放熱スペース



設置寸法 W980×D525×H740 (mm)
2台設置の場合



放熱スペース以外にも
窒素ガスポンペを設置する
スペースも必要です。
※付属ガスホース長さ 1.8m

！ 放熱スペースを確保してください

サーバーの背面には放熱板がついています。

背面は 5cm、その上方にも放熱を妨げるものが無い事を確認して、10cm 以上あけてください。

本体の右：壁から 50mm 以上
本体の左：壁から 50mm 以上
本体の背面：壁から 50mm 以上
本体の天井：100mm 以上あける。

コントロールボタンの使用方法

ディスプレイパネル表示方法

	1 回→		温度設定
	2 回→		定量サーブ設定
	3 回→		(一番左) A-1 の微調整
	4 回→		(左から二番目) A-2 の微調整
	5 回→		(左から三番目) A-3 の微調整
	6 回→		(左から四番目) A-4 の微調整
	7 回→		フリー / 定量サーブボタンのロック

ワイン・日本酒を注ぐ



定量サーブボタンを押すと、予め設定した量のワイン等を正確にサーブします。

- 事前に設定した量が1プッシュで出るので、誰が注いでも量が一定になります。
- 設定した量は4本共通となります。
- 誤って定量サーブボタンを押した場合は、もう一度押すとストップできます。



フリーサーブボタンを押すと、ボタンを離すまでワイン等をサーブします。

- お好みの量をフリーでサーブします。
- チューブ洗浄の時に利用します。

フリー / 定量サーブボタンにそれぞれロックをかけることができます。

ロック ON/OFF 設定方法

1.  を7回押し、 を表示させる。
2.  を1回押す。
3.  (ロック OFF/ 出る)
 (フリーサーブボタンロック ON/ 出ない)、
 (定量サーブボタンロック ON/ 出ない)
 (フリーサーブボタン・定量サーブボタン
 ロック ON/ 両方出ない) を  で選ぶ。
 ※初期設定は  です。
4. 表示の点滅が終わると同時に、現在の庫内温度が表示されたら設定完了。



フリーサーブ ボタン



庫内温度 / 設定温度



定量サーブ ボタン



庫内灯スイッチ

温度設定を変える



赤ワイン、白ワイン、日本酒の飲み頃に合わせ、5℃～18℃に設定が可能です。



▲を押し、“H-1”を表示させた状態で▼を1回押すと現在の設定温度が点滅します。



(例: 庫内温度を 18℃ から 7℃ に変更する場合)
 (018 が) 点滅中に ▲ (温度を上げる) または ▼ (温度を下げる) を希望の温度が表示されるまで押します。
 (005 ~ 018 をループします。)

その後、点滅が終わると同時に、現在の庫内温度が表示されたら設定完了です。



ディスプレイパネル



温度／サーブ量設定ボタン（上げる）



温度／サーブ量設定ボタン（下げる）

定量サーブの設定をする



定量サーブボタンは 1cc
～ 250cc の範囲で 1cc
刻みでお好みの量に設定
できます。
(設定量は 4 本全て共通)



▲を 2 回押し、“H-2” を表示させた状態で
▼を 1 回押すと現在の設定サーブ量 (cc)
が点滅します。
(初期設定は 30cc)



(例：30cc を 100cc に変える場合)
(030 が) 点滅中に▲（サーブ量を増やす）
または▼（サーブ量を減らす）を希望の量
が表示されるまで押します。
(001 ～ 250 をループします。)



その後、点滅が終わると同時に、現在の庫
内温度が表示されたら設定完了です。

サーブ量の微調整



ガスボンベの交換後はワ
イン等の量の設定確認を
してください。

(ガス交換時にガス圧が変わ
る事により、サーブ量が変
わる事があります)



(例：A-1 ノズルの定量サーブの調整)
▲を 3 回押し、“A-1” を表示させた状態で
▼を 1 回押すと現在の設定数が点滅します。
(初期設定は 20)



(020 が) 点滅中に▲（サーブ量を増やす）
または▼（サーブ量を減らす）を押します。
※目安：3 ～ 4 プッシュで約 5cc



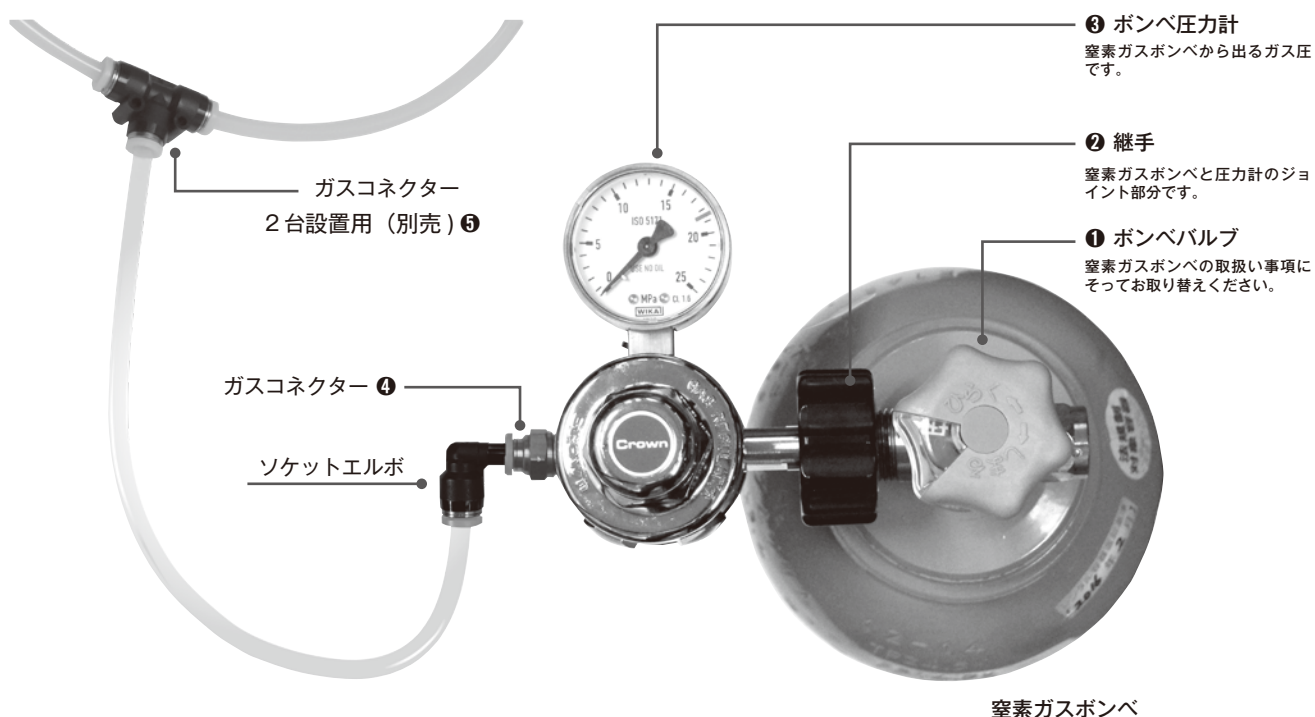
その後、点滅が終わると同時に、現在の庫
内温度が表示されたら設定完了です。

窒素ガスポンベの取り付け

ワイン・日本酒は酸素に触れ続けると酸化し、色や香り、味わいが劣化します。ワイナリーなどではワインの品質を長く保つために、窒素ガスを用いてワインを空気中の酸素から遮断するのが一般的です。ファンヴィーノワイン・Sake サーバー 4 本用は、注いだ分だけ窒素ガスをボトルに加えることで、ワイン等と酸素を遮断し、酸化の進行を衛生的に抑えます。



高圧ガス保安法によりガスポンベの固定は義務づけられています。
ガスポンベの設置は、水平な場所にスタンド等でしっかりと固定してください。



窒素ガスポンベの取り替え

- (1) ①ポンベバルブを閉めます。
- (2) サーバーに設置しているボトルを 1 本外し、③ポンベ圧力計が「0」表示になるまで ④フリーサーブボタンを押し続けてください。
- (3) ③ポンベ圧力計が「0」表示になってから②継手を緩めて圧力調整器を外します。
- (4) 窒素ガスポンベを取り替えます。
- (5) 圧力調整器を取り付け、②継手のねじを締めます。
- (6) 窒素ガスポンベの①ガスバルブを緩めます。ガス漏れがない事を確かめます。

サーバー本体との接続

- (1) 付属のソケットエルボを④ガスコネクターに差し込んでください。
- (2) サーバー本体のホースをソケットエルボにつないでください。
- (3) ⑤ガスコネクター 2 台設置用（別売）を使用すると、2 台のサーバーをガスポンベ 1 本で使うことができます。
※ガスコネクターとサーバーのホースは外れないよう取替え時は充分にご確認ください。

ボトルの交換

ボトルの交換



ストッパーをしっかり握ってボトルの口をゆっくりと外します。ボトルキャップを少し外した状態でフリーサーブボタンを押してホース内に残った飲料をボトル内に戻すと液こぼれ防止になります。



フリーサーブボタンを数回押して、温水を流し、ホースを洗浄します。



ボトル抜き取り時にはホースの液ダレにご注意ください。



新しいボトルをセットします。ストッパーをしっかり握って差し込んでください。



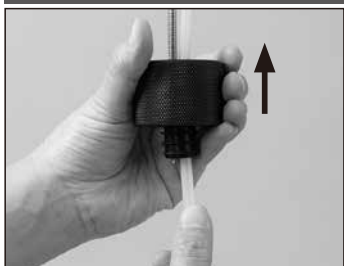
空ボトルに温水を入れてセットします。ホース先端のフィルターに澱がついている場合は、温水で洗ってください。フィルターは回すと取り外すことができます。



新しいボトルをセットする前にはテイスティングを行ってください。少し内容量を減らす事でホースを差し込んだ時にワイン等のこぼれ防止にもなります。1回目抽出の内容量のプレを防ぐためボトルセット後、フリーサーブボタン等で少しワインを出してノズルの先までお酒を満たしておくと、抽出量のプレ防止になります。

ボトルが後ろの冷却板に当たらないようにしてください。ワイン等が冷えすぎてしまう場合がございます。

マグナムボトル等、変形サイズへの交換は



大きいボトルの場合は、ホースをしっかりと握り、ストッパーを引き上げます。



低いボトルの場合は、ストッパー上部のホースを握ってストッパーを引き下げます。

ストッパーの位置を変えるときは、ホースをしっかりと握ってゆっくりと作業をしてください。

ホースの長さにご注意



窒素ガスホース（細いホース※）がワイン等に触れないようにご注意ください。長すぎる場合には、ストッパーの上部からゆっくりと引き上げ、調整してください。

※窒素ガスホースは現在、ワイン用ホースと同素材になっています。

セットしたワイン等の劣化を防ぐために

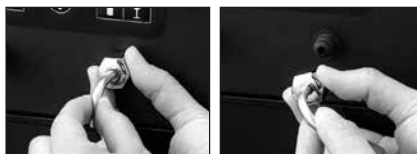
- サーバーにセットしたばかりのボトル内には、窒素ガスが注入されていません。ワイン等の酸化を防ぐためにフリーサーブボタンで少量を注ぎ出し、窒素ガスを送りこんでください。液面に窒素が充填されます。
- ボトルは庫内奥の壁に接しないように収納してください。ワイン等が凍結する可能性があります。
- 製品を作動させる前に庫内等の必要な部分を清掃してください。
- 扉は開けたままにしないでください。結露あるいは凍結して故障の原因にもなります。
- 新しいボトルに交換する際は、一度水を通し、ホースを洗ってください。（P12「注ぎ口とホースの清掃」をご参照ください。）
- 光はワイン等を変質させます。直射日光の当たる所を避けて、サーバーを設置してください。また、庫内灯を長時間つけたままにする事や、常に蛍光灯などの光が当たる場所は避けてください。

長く使っていただくために

！ 毎日のお手入れ

1 注ぎ口（ノズル）

◎注ぎ口には酒石や澱が詰まることがありますので、毎日清掃してください。



ノズル付け根のナットを反時計回りに回すと外すことができます。ぬるま湯にしばらくつけてから、ワイヤーブラシや布で清掃してください。本体側の黒いネジ山は湿らせた布で拭いてください。

※ノズル付け根のナットは必ず手で付け外し、工具は使用しないでください。部品を痛める恐れがあります。

2 天板／水切りすのこ

◎天板／水切りすのこは簡単に取り外しできます。



すのこはぬるま湯で定期的に洗浄してください。天板部分は少し湿った布でふき取ってください。

3 ドリフトトレイ

◎ドリフトトレイは手前にまっすぐ引くと簡単に取り外すことができます。



ワイン等が付着したまま時間が経つと、においや汚れの原因となりますので定期的に洗浄してください。

！ 定期的なお手入れ

故障や消費電力の無駄を防ぐために定期的に清掃を行ってください。清掃は必ずサーバーの電源を切ってから行なってください。



ステンレスを劣化させる原因となりますので下記のものは使用しないでください。
化学薬品、ガソリン、漂白剤、殺菌剤、油、酸、研磨剤、腐食剤。

◎化学ぞうきんをご使用の場合は、その注意書きにしたがってください。

◎本体や庫内に水をかけないでください。

◎濡れた手で電源を触ったり抜き差ししないでください。

1 ホースの洗浄

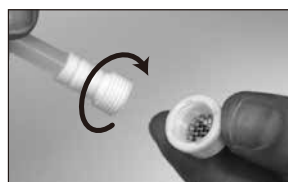
◎ワイン（特に赤ワイン）には澱があり、ホースが詰まることがあります。ボトルの交換時には必ず洗浄してください。少なくとも1ヶ月に1回は定期的に清掃してください。ホース先端のフィルターに澱や酒石がついている場合は、温水で洗ってください。



空ボトルに温水を入れて



フリーサブボタンを数回押し、温水を流して洗浄します。



ホース先端のフィルターは回すと取り外すことができます。

無味無臭の洗浄剤（重曹など）を温水に溶かしてホース洗浄しますと、赤ワインの色移りが解消されます。匂いのある洗浄剤はご使用にならないでください。また、洗浄剤ご使用後は必ず水洗いを数回行ってください。

2



電源コンセントを外す

3

サーバーの内側面・外側面

サーバーからボトルを出し、内側面・外側面を布でふき取ってください。あるいは、少量の中性洗剤を混ぜたぬるま湯に浸した布を、固く絞って拭いてください。

定期的なお手入れ 次ページに続きます。

！ 定期的なお手入れ 続き

4 サーバー庫内・排水口

サーバー庫内のボトル下の板を外し、水や汚れが溜まっていないか確認してください。汚れがある場合は、湿らせた布で清掃してください。水が溜まっている場合は、排水口に詰まりがないか確認してください。

5 サーバーの背面（放熱板）

サーバーを故障なく長期間ご使用いただくために、ブラシや掃除機で放熱板についた埃を定期的に取り除いてください。埃の少ない室内で使用されている場合は1年に1～2度で充分です。

6 電源プラグ・コードの安全点検をする

- ◎電源コードに亀裂やすり傷がありませんか？
 - ◎電源を外すときに異常な発熱はありませんか？
 - ◎電源プラグにゴミやほこりが付着していませんか？
- 清掃終了後は、電源プラグをコンセントにしっかりさし込んでください。

7 電源コンセントを入れる

電源を入れて庫内温度が設定温度になってから、ボトルをセットしてください。

こんなときは

こんなとき	おたしかめください
停電したとき	●庫内温度の上昇を防ぐため、扉の開閉を極力少なくして、黒っぽい布のようなものでガラス扉を覆ってください。 ●氷をたくさん入れた容器を庫内に入れてください。温度の上昇を多少防げます。 ●停電時間によってボトルに水滴がつくことがあるので布で拭き取ってください。 ●電源ヒューズやブレーカーが切れたときは、5分以上待ってから主電源を入れなおしてください。
庫内灯が切れたとき	弊社にお問い合わせください。
場所を移動したいとき／ 転居するとき	●移動前にサーバー内のボトルをすべて取り出してください。 ●電源プラグを抜いてください。 ●傾ける時は表面が上を向くように、45°以上傾かないようにしてください。 ●移動時は必ず2人以上で運んでください。 ●このサーバーは50/60HZ（ヘルツ）共用で日本全国で使用できます。 ●窒素ガスボンベの取り替え手順（P.10）にしたがって、ボンベと本体を別々に移動してください。

！ 長期間使用しない場合

サーバーを長期的に使用しないときは、庫内を空にして電源を切ってください。

臭気、カビの発生を防ぐために内部を完全に清掃した後、必ずガラス扉を開放したままにしてください。

また、ホース内を必ず水または温水で洗浄してください。洗浄せずに放置した場合、ホース等の部品内部に残ったワイン等が乾燥し、故障の原因となる場合がございます。

故障かな？と思ったら

こんなとき	おたしかめください
サーバーが動かない。 スイッチが入らない。	・電源プラグをコンセントにしっかり差し込んでいますか？ ・コードが損傷していませんか？ ・電源ヒューズやブレーカーが切れていませんか？ ・停電ではありませんか？
よく冷えない。	・放熱スペースは十分にあけられていますか？ ・放熱板付近にほこりやゴミが付着していませんか？詰まっている際は掃除機で吸い出してください。 ・扉を頻繁に開けていませんか？ ・直射日光が当たったり、近くに発熱器具（コンロ・ストーブなど）がありませんか？ ・温度は適正に設定されていますか？
ワイン等が出ない。 サーブ量がおかしい。	・圧力調整器のメーターが`0。になっていませんか？ ・ボンベと本体につながっている窒素ホース等が折れ曲がっていませんか？ ・ノズル・ホースの洗浄不足で澱などがつまっていますか？ ・ボトルにキャップがしっかりと入っていますか？ ・ホース先端のフィルターにワインの澱等が詰まっていますか？
注ぎ口からワイン等が もれる。	・澱がホースや注ぎ口に詰まっている可能性があります。水の入ったボトルをセットし、フリーサーブボタンで水を数回流して澱を取り除いてください。（P.12 参照）
使用開始後すぐに ワイン・酒の味が変わった。	・ボトルストッパーが緩んでいませんか？ ・澱がホースに詰まっていますか？ホースと注ぎ口の清掃を参照（P.12）ください。
窒素ガスボンベが 非常に早く空になる。	・圧力調整器とボンベがしっかりと適切につながれていますか？ ・圧力調整器とホースがしっかりと適切につながれていますか？
異音がする。	・本体が傾いていませんか？ ・ボトル同士が近づきすぎていませんか？
庫内灯がつかない。	・庫内灯スイッチが入っていますか？ ・ライトが故障の場合は弊社へご連絡ください。
コンプレッサーが頻繁に 通常より長時間動く。	・扉はしっかりと閉じられていますか？ ・扉が頻繁に開閉されていたり、長時間開けたままになっていたりしませんか？ ・放熱板付近にほこりやゴミがたまっていますか？
冷却板に霜がつく。	・扉はしっかりと閉じられていますか？ ※空気中には水分があり、冷却板で冷やされることによって若干の霜がつく場合がございますが、故障ではございません。



ご注意

このサーバーの使用上のミス又は故障により、ワインその他の飲料の変質が生じても補償致しませんので、運転状態や庫内温度には充分ご注意ください。

保証とアフターサービス

保証書

背表紙の保証カードにご記入のうえ、大切に保管してください。

保証期間

保証期間 お買上げ日より1年間

修理について

下記無償修理規定に従って修理させていただきます。
保証期間を過ぎた後、修理可能なサーバーについては、
有料修理で対応いたします。
補修用性能部品の最低保有期間は、製造打ち切り後
5年です。

廃棄する場合

2001年4月より施行されている家電リサイクル法では、お客様がご使用済みのサーバーを破棄する場合、
収集運搬料金と再商品化等の料金をお支払いいただき、
対象品を販売店や市町村に適正に引き渡す事が求められています。

冷媒について

このサーバーで使用されている冷媒は、ノンフロンガス R600a です。冷媒回路に密閉されていますので、
通常はもれ出すことはありません。
※日本では家電リサイクル法に基づき、リサイクル処理時に全台数の冷媒を回収して地球温暖化の影響を防いでいます。



無償修理規定

- 取扱説明書の注意書に従った正常な使用状態で故障した場合には、当社が無償修理致します。
- 保証期間内に故障して無償修理を受ける場合は、お買上げの販売店もしくは当社にご依頼のうえ、出張修理に際して本書をご提示ください。なお、離島及び離島に準ずる遠隔地へのお出張修理を行なった場合には、出張に要する実費を申し受けます。
- ご転居の場合は事前にお買上げの販売店にご相談ください。
- 所有権の譲渡があった場合、以前の所有者（購入者）情報と共に当社へお知らせください。保証期間は、当社と最初の購入者との契約締結日より1年間となります。
- 保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
 - (イ) 使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷
 - (ロ) お買上げ後の設置場所の移動、落下等による故障及び損傷
 - (ハ) 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害や異常電圧による故障及び損傷
 - (ニ) 車両、船舶に搭載・使用された場合の故障及び損傷
 - (ホ) 本書の提示がない場合
 - (ヘ) 本書にお買上げ年月日、お客様名の記入のない場合、或いは字句を書き替えられた場合
 - (ト) 消耗部品の交換
- 本製品の不具合によりワイン・酒に変質があった場合も、収納しているワイン・酒の補償は致しませんので、稼働状態、庫内温度には十分気を付けて下さい。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。
This warranty is valid only in Japan.
- 本書は再発行致しませんので紛失しないように大切に保管してください。

※この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無償修理をお約束するものです。従ってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理等についてご不明の場合は、お買上げの販売店又は当社にお問い合わせください。

仕様

よりよい製品にするために製品改良に努めています。

そのため予告なく一部仕様が変わることがありますがご了承ください。

商 品 名	ファンヴィーノ ワイン・Sake サーバー 4 本用 (SC - 4B)
冷 却 方 式	コンプレッサー
冷 媒	R600a
ボトル収納本数	4 本
ボトル設置箇所	4 箇所
外 形 寸 法	W415 × D475 (ドリップトレイ設置時) × H640(mm)
定 格 電 圧	100V
定 格 周 波 数	50/60Hz
定 格 消 費 電 力	95W
年間消費電力量	256kWh
重 量	30kg

保 証 書

商品名	ファンヴィーノ ワイン・Sake サーバー 4 本用 (SC - 4B)
お客様名	様
ご住所	〒 ー -----
TEL	
保証期間	年 月 日から 1 年間
販売店	住所／店名
印 又は サイン	TEL ー ー

この製品は厳密な品質管理のもとで製品検査に合格したものです。お客様の正常な使用状態において万一故障した場合には、保証規定に基づきサービスセンターが修理いたしますので本書を提示してください。

本書は再発行いたしませんので大切に保管してください。

保証書にご記入いただいた個人情報は、保証期間内のサービス活動及びその後の安全点検のために記載内容を利用させていただく場合がございますので、ご了承ください。

お問い合わせ

下記グローバルまでお問い合わせください。

株式会社 グローバル

〒550-0005 大阪市西区西本町 1 丁目 5 番 3 号 扶桑ビル

受付時間／平日 10:00 ~ 17:00

携帯・IP 電話の方は **0570-00-9686**

固定電話の方は 0120-60-9686